令和○年度

様式例

全教職員による共有は必須

危機管理マニュアル

（地震・津波への対応）

or

学校防災マニュアル

学校防災マニュアルは、災害発生時に児童生徒等の命を守るために教職員が行うべき必要な対応等をあらかじめ明確化し、全教職員が共通理解を図るとともに、いざという時に迅速かつ的確に行動できるようにするための行動指針となるものです。

ここでは、マニュアルの様式例を示していますが、これで万全というわけではなく、学校の地理的条件や校舎の形状、児童生徒等・家庭の状況等、様々な要素を考慮し、学校独自のマニュアルを作成することが必要です。

なお、災害発生時にはマニュアルを取り出して見ることは不可能とされていることから、教職員一人一人がその内容を理解し、いざという時に対応できるようになっていることも大切です。

年度当初の全教職員によるマニュアルの共有はもちろん、訓練等での結果を踏まえた検証・見直しを行い、実効性のあるマニュアルにすることは必須です。

高知県立○○○○学校

**※　この様式は、学校で必要に応じて、データを加工できるようになっています。**

**※　なお、マニュアルに関する詳細は、「高知県学校防災マニュアル作成の手引き＜震災編＞（高知県教**

**育委員会 平成26年3月改訂）」をご参照ください。**